



公益財団法人

長岡市米百俵財団

概要

名称 / 公益財団法人長岡市米百俵財団
 事務所 / 〒940-0084 新潟県長岡市幸町2-1-1
 TEL.0258-39-2238 FAX.0258-39-2271
 沿革 / 昭和62年1月14日 財団法人長岡市人材育成基金設立
 平成7年2月3日 財団法人長岡市米百俵財団に改称
 平成24年4月1日 公益財団法人に移行
 基本財産 / 7億3,800万円
 理事長 / 牧野 忠昌

【次代を担う青少年の育成】

大学等進学者奨学金の貸付け

健康かつ人物・学力優秀でありながら経済的理由で大学等での修学が困難な人に、奨学金の貸付けを行っています。

高校留学奨学金の給付

1年間ホームステイをしながら海外の高校に留学する高校生に奨学金を給付しています。

プログラミング体験教室の開催

ロボットプログラミングやプログラミング言語などを気軽に学べるプログラミング体験教室を開催しています。

中学生海外体験の支援

長岡市海外姉妹都市(フォートワース市、ホノルル市)への中学生海外体験派遣を支援しています。

【社会人派遣研修の助成】

中小企業従業員派遣研修の助成

長岡市内に事業所を有する中小企業が働く人が派遣研修に参加する場合に助成しています。

農業者派遣研修の助成

長岡市内に住む農業者が派遣研修に参加する場合に助成しています。

【米百俵の精神の普及・啓発】

米百俵デー市民の集いの開催

国漢学校新校舎開校の日(明治3年6月15日)にちなみ6月15日を米百俵デーに制定し、毎年6月に「米百俵デー市民の集い」を開催しています。

書籍の頒布

山本有三作・戯曲「米百俵」を収めた「米百俵 小林虎三郎の思想」及び「ドナルド・キーン英訳の「One Hundred Sacs of Rice」などの頒布を行っています。

【人材育成活動の顕彰】

米百俵賞の贈呈

教育、文化、福祉、スポーツ、産業等の分野において、独創的な活動により、人材育成に大きく貢献している個人または団体に米百俵賞を贈呈しています。

人材育成の財政基盤を確立するため、皆様の御協力をぜひともお願いいたします。

お寄せいただいた寄附金につきましては、特定公益増進法人に対する寄附金控除の対象となります。

振込先 北越銀行長岡市役所支店 普通 119243
長岡市米百俵財団 理事長 牧野 忠昌

第23回

米百俵賞

公益財団法人長岡市米百俵財団は、育英百年の大計にたった郷土の先覚者・小林虎三郎の遺徳をしのび、その思想を表す「米百俵」の精神を継承し、広く普及・啓発を図るため、人材育成に著しい功績をあげた個人または団体を表彰します。



公益財団法人

長岡市米百俵財団

「米百俵」の故事

戊辰戦争に敗れ、焦土と化した長岡藩に、支藩の三根山藩（現在の新潟県新潟市西蒲区峰岡）から見舞いとして百俵の米が送られてきた。窮乏を極めていた藩士は米が分配されるのを一日千秋の思いで待った。しかし、藩の大参事・小林虎三郎はその米を家中に配分せず、文武両道に必要な書籍、器具の購入にあてるとして、米を売却した代金を国漢学校設立の資金に注ぎ込んだ。国漢学校には、洋学局、医学局も設置され、藩士の子弟だけでなく町民や農民の子供の入学も許された。ここに長岡の近代教育の土台が築かれ、後年、ここから新生日本を背負う多くの人物が輩出された。この「米百俵」の故事は、戦時中の昭和18年（1943）文豪・山本有三の同名の戯曲によって広く知られるようになった。平成13年5月、小泉首相の所信表明演説に取り上げられ、同年9月に東京歌舞伎座で二度目の上演が行われた。「国が興るのもまちが栄えるのも、ことごとく人にある。食えないからこそ学校を建て、人物を養成するのだ」という小林虎三郎の思想は、今も多くの人に深い感動を与えている。



953円
(税別)

書籍「米百俵 小林虎三郎の思想」



953円
(税別)

書籍「One Hundred Sacks of Rice」
(英語版米百俵)



1,100円
(税別)

アニメDVD「長岡の侍～米百俵～」



286円
(税別)

書籍「米百俵 小林虎三郎物語」



1,429円
(税別)

書籍「米百俵 -その先の未来へ-

第23回米百俵賞 募集要項

■ 対 象

教育、文化、福祉、スポーツ、産業等の分野において、独創的な活動により人材の育成に大きく貢献し、「米百俵」の精神を今に体现する個人又は団体。表彰は、原則として1名又は1団体とします。(国籍、居住地は問いません。)

■ 賞

表彰楯、副賞(賞金100万円)

■ 応募期限

平成31年1月18日まで

■ 推薦方法

所定の推薦書により、長岡市米百俵財団事務局に推薦してください。自薦、他薦は問いません。

■ 選考方法

推薦のあった個人・団体の中から長岡市米百俵財団の米百俵賞選考委員会において受賞者を選考します。

■ 選考委員

委員長 関川 夏央(作家)

委 員 荒木 正(元長岡市立阪之上小学校長)

佐竹 直子(NPO法人多世代交流館になニーナ代表)

水流潤太郎(公立大学法人長岡造形大学理事長)

矢澤 康子(長岡商工会議所女性会委員)

■ 選考結果

平成31年3月下旬に受賞者を決定します。

■ 表 彰

米百俵デー市民の集い(6月開催予定)で表彰します。

■ 推 薦 先

公益財団法人長岡市米百俵財団事務局
〒940-0084 新潟県長岡市幸町2-1-1
長岡市教育委員会教育総務課内
TEL.0258-39-2238 FAX.0258-39-2271
E-mail kyoso@kome100.ne.jp
U R L <https://kome100.or.jp>



▲ホームページ